

令和 6 年度 第 2 回平塚市障がい者自立支援協議会こども部会
医療的ケア児支援分科会次第

令和 7 年（2025 年）1 月 23 日（木）
10 時 30 分～11 時 45 分
Web 会議

1 あいさつ

- 2 医療的ケア児等支援の令和 6 年度取組状況について・・・資料 1
- (1) 在宅レスパイト（事例紹介：相原 CD）
 - (2) 相談支援事業所への周知（事例紹介：寺澤 CD）
 - (3) 座談会ひなたぼっこについて（森 CD）・・・資料 2、3

3 情報共有

【災害対策課】

第 2 回座談会ひなたぼっこ（2/25）の協力内容について

【保健福祉事務所】

にじの会について

県の医療的ケア児登録フォームについて

医療的ケア児（乳幼児）の実態把握調査について

【青少年課】

医療的ケア児の放課後児童クラブ（学童）受入れ状況について

【保育課】

医療的ケア児の保育所等受入れ進捗状況について

【障がい福祉課】

医療型短期入所について

【共済病院】

医療的ケア児のリハビリについて

【訪問看護ステーションひかり】

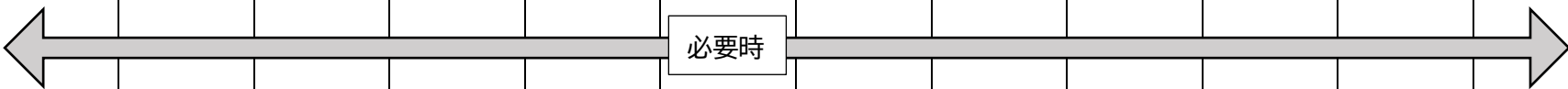
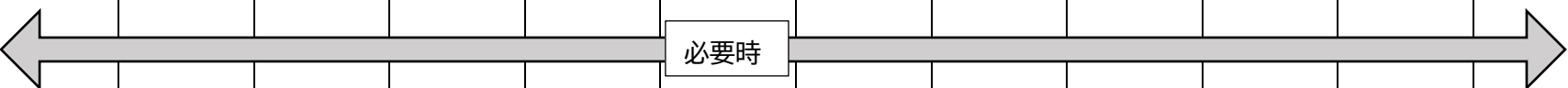
災害時の人工呼吸器、在宅酸素の方に対する業者の方向性について

4 その他

来年度の予定について

以 上

令和6年度平塚市障がい者自立支援協議会こども部会医療的ケア児支援分科会 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7. 1月	2月	3月
分科会 (Web 会議)		web 5/23 (木) 10:30～		.						web 1/23 (木) 10:30～		
作業部会												
個別会議												
座談会				7/11 (木) 10:30～							2/25 (火) 10:30～	
CD 連絡会	11 日(木) 22 日(月) 9:30～		24 日(月) 9:30～			9 日(月) 9:30～	10/24 (木) 打合せ	18 日(月) 9:30～		27 日(月) 9:30～		17 日(月) 9:30～

1 分科会

- ・関係機関と医療的ケア児等の当事者家族が情報を共有する。

2 作業部会

- ・具体的な協議事項が発生した際に、必要時に招集して開催する。

3 個別会議

- ・具体的な協議事項が発生した際に、必要時に招集して開催する。

4 座談会（ひなたぼっこ）

- ・医療的ケア児等コーディネーターを中心として開催する。
医療的ケア児等の当事者家族の情報交換、状況把握と交流等を目的として実施。座談会で把握した意見等を踏まえ、課題を再整理し、分科会に報告する。

令和6年度ひなたぼっこ（医療的ケア児支援分科会座談会）アンケート集計

①参加者数

	全体	対面	リモート
実数	14	13	1
比率	100.0%	92.9%	7.1%

申込者数	出席	欠席
16	14	2

②参加者

	全体	父	母	その他
実数	14	0	14	0
比率	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%

③児童年代

	全体	未就学	小学生	中学生	高校生
実数	14	4	7	3	0
比率	100.0%	28.6%	50.0%	21.4%	0.0%

④次回参加意向

	全体	参加したい	わからない	参加しない	回答なし
実数	14	13	0	0	1
比率	100.0%	92.9%	0.0%	0.0%	7.1%

⑤次回の開催方法

	全体	対面	リモート	ハイブリッド	回答なし
実数	14	10	0	3	1
比率	100.0%	71.4%	0.0%	21.4%	7.1%

⑥次回以降の希望するテーマやプログラム内容（複数回答あり）

	全体	交流会	会議形式	参加型	その他
総数	20	4	3	11	2
比率	100.0%	20.0%	15.0%	55.0%	10.0%

- ・交流会：講師（ヨガやアロマなど）を呼んでの交流会 ・会議形式：会議形式での意見交換
・参加型：参加型プログラムとお話会

その他の内容

- 支援学校卒業後の生活について先輩ママのお話会
○避難所運営ゲーム（HUG）を取扱説明書を読み、おしゃべりしながらやってみるお話会

⑦感想やご意見

- アロマ体験ができて楽しめて雰囲気もとても和んだと思う。学校以外の方たちと会えて良かった。
- みんなの顔が見られて、とても話やすく、良かったです。
- 人が集まってとてもよかったと思います。もう少し、小グループ内で話せてもよかったかもです。
- 同じ悩みをもつ保護者同士でお話する機会がなかなかないので貴重な時間でした。
- 思ったよりも多くのお母様方が出席されて、そのお母様方の人柄が優しく感じられて安心しました。
- たくさんの医ケア児の保護者に会えて、お話も聞けて良かったです！
- 本日は楽しく心あたたまる会を開いて下さり、ありがとうございました。
初めての参加でドキドキしていましたが、本当に良かったです。
- リモートでの声に関しては、自己紹介の時ほとんど何を話しているのかわかりませんでした。
私に向かって話していただいている時は分かりやすかったのですが、全体的に声が遠い印象でした。
- くれよん＆コーディネーターさん達が、保護者の横のつながりを作るのもお手伝いしつつ、
みんなの声を広く聞こうという姿勢でやってくださっているのが、今回本当によく分かりました。

ひなたぼっこ&にじの会

医療的ケアのあるお子さんや重心のお子さんとその保護者さんが集まる会です。

ご本人やきょうだい児の保育スペース、おむつ替えスペースもありますのでお気軽にご参加ください！

日時：令和7年2月25日（火）

10:30～12:30

場所：平塚保健福祉事務所3F大会議室

（平塚市豊原町6-21）

※駐車場は数が少ないのでなるべく
公共交通機関をご利用ください。

同じ平塚市内でも地域によって全然違います！

内容：災害対策について

- ①平塚市災害対策課の方に聞いてみよう！
ハザードマップを使って我が家の危険度を確認しよう。
- ②事例をもとに地震の時の備えをみんなで作ろう。

申込：メールまたは電話 締め切り2月24日（月）

右の二次元バーコードからお申込みください。 →→

問い合わせ0463-32-2738 くれよん小瀬・池田

リモート参加ご希望の方はご相談ください。



[対象]

神奈川県にお住まいの
医療的ケア児等

医療的ケア児等と そのご家族の 皆様へ



イラストレーション：野波ツナ

皆さんのことを教えてください

医療的ケア児 登録フォーム

皆さんのお声や情報を、保育や教育、災害時の支援につなげます。

必要な場合に、医療・福祉の施策情報等をお届けするための基本情報とさせていただきます。

登録は
こちらから



▲
県内市町村
(横浜市を除く)に
お住まいの方は
こちら



▲
横浜市に
お住まいの方は
こちら

▶ 令和3年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行され、医療的ケア児及びその家族の個々の実態に応じた、一層の支援の充実が求められています。

▶ 医療的ケア児等のお名前、ご住所、医療的ケアの内容など基本情報をご登録いただければ、県及びお住まいの市町村で情報共有し、支援施策の検討につなげます。

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課 TEL:045-210-4713

神奈川県健康医療局保健医療部医療課 TEL:045-210-4865

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課 TEL:045-671-4278

かながわ医療的ケア児支援センターでは、皆さんのご相談を受付けています。



かながわ
医療的ケア児支援センター
相談の受付時間、相談方法に関する
情報を提供しています。



LINE 相談

LINE 友だち検索の場合は、
ID @ kanagawa_mccs を検索

気軽に
ご相談
ください



神奈川県

KANAGAWA

かながわ医療的ケア児支援センター

様の電源チェックシート

- ◆このチェックシートは、ご本人やご家族、支援者が、平時に停電時の備えを強化し、安心して療養生活を送るための助けとなるように作成しました。
 - ◆電源の情報を整理しておくことで、停電で困った時に助けを求める際にも役立ちます。
 - ◆非常用電源（蓄電池など）を準備する際の参考としてください。
 - ◆医療機器のほかにも、通信機器や照明、冷暖房などにも使用する可能性を考慮しておきましょう。
- ◎関係者同士で共有してください。平時から使い方を練習しておきましょう。

STEP ① どのくらいの電源が必要なのか計算してみましょう

例) 人工呼吸器 + 加湿加温機 + 酸素濃縮器 (1ℓ/分) + 吸引器 を使う場合

 210W  160W  150W  50W →合計 (570) W

例) 酸素濃縮器 (1ℓ/分) + 持続吸引器 + 吸引器 を使う場合

 150W  4W  50W →合計 (204) W

※消費電力は各社公表資料等から作成していますが、あくまで目安であるため、製品の詳細については取扱説明書等でご確認ください。
※吸引器は、実際には常時ONではなく1回5分ずつ程度の使用と考えられますが、吸引回数が頻回である場合も考慮し計算に含めます。

お使いの機器について、整理してみましょう

機器	消費電力	備考（停電時の作動時間、代替手段等）
人工呼吸器 機種名 []	W	内部（本体）バッテリー作動時間（ 時間） + 外部バッテリー作動時間（ 時間 × 個 = 時間） 合計 時間使用可能 バッグバルブマスクの準備（アンビューバッグ®など） 
加湿加温器	W	人工鼻（あり・なし）
吸引器	W	バッテリー作動時間（ 分） 電源のいない予備機（足踏み式など）（あり・なし）
酸素濃縮器	W	酸素流量（ ℓ/h） × （ 時間） 内部バッテリー作動時間（ 時間） 酸素ボンベ（ ℓ） × （ 本） → （ ） 時間 合計 時間使用可能
電動ベッド	W	手動ハンドル（あり・なし）
エアマット	W	停電しても空気が抜けないタイプか
()	W	

合計 () W

この消費電力を余裕を持ってカバーできることが大切です。

医療機器以外の機器（目安）

- LED照明（10畳用3台）100W 
- 懐中電灯（乾電池等）の用意も 
- 扇風機 150W 
- エアコン（約10畳用）700W 
- スマートフォン充電 15W 
- 液晶テレビ 140W 

では、どんな非常用電源を選べばよいのか
選び方を確認しましょう。裏面STEP2へ

神奈川県平塚保健福祉事務所 保健予防課 保健師（難病担当）
保健福祉課 保健師（医療的ケア児担当）
住所 平塚市豊原町6-21 電話 0463-32-0130 平日8:30~17:15

監修：神奈川県工科大学 地域連携災害ケア研究センター

2024年10月版

(※1000W = 1 KW)

STEP ② 非常用電源を備えましょう



下記のような条件を参考に、ご本人やご家族、支援者が取り扱いやすいものを選びましょう。
(すべてを満たさなければならないということではありません)

蓄電池



- ☐ (純) 正弦波 (家庭のコンセントと同等の電源品質) の出るもの
- ☐ 定格出力の目安: 1500W以上
- ☐ 50Hz 対応のもの (関東地方)
- ☐ ACコンセントが3口以上ついているもの
- ☐ 車いすやバギーに載るサイズのもの

「パススルー型(※1)」、「UPS/EPS型(※2)」、手動で接続するタイプ等の種類がありますが、多くの人工呼吸器は内部バッテリーにより停電になってもすぐに停止することはありませんので、ご確認の上、予算に応じて選んでください。

- ※1 普段からバッテリーに繋いでおき、充電しながらバッテリーから電気が使える機能を備えたもの
- ※2 普段からバッテリーに繋いだ状態で電気を使い、停電時には瞬時にバッテリーから給電される機能を備えたもの

「リン酸鉄リチウムイオンバッテリー」がおすすめですが、従来の「リチウムイオン(三元系、NCA系)バッテリー」でも、関東で屋内使用であれば大きな問題はありません。

$$\begin{aligned} & \text{電池容量 (Wh)} \div \text{医療機器の消費電力の合計 (W)} \\ & = \text{蓄電池の持続時間 (時間 (h))} \times 0.7 \text{ (変換効率 (目安))} \\ & = \text{実際に使えると考えられる時間 (時間 (h))} \end{aligned}$$

蓄電池自体のフル充電にかかる時間 (約 時間) ※急速充電ができるタイプも
(蓄電池の充電にかかる時間の間、医療機器に給電できる他の手段を考えておきましょう)

★定期的に電池残量の確認をして、充電しておきましょう。

電気自動車



- ☐ 100V電源用コンセントがあること
- ☐ 定格出力の目安: 1500W以上

PHEV (プラグインハイブリッド車) がおすすめです。
他にも、EV、FCV等の種類があります (性能、メーカーにより)。

人工呼吸器の外部バッテリーの充電、蓄電池の充電が可能ですが、充電時間が長時間になる場合があるので、事前に確認しておきましょう。
酸素濃縮器の場合、流量 5 ℓ / 分程度以下にしてください。

◇安全にお使いいただくために◇

- 同時に複数の機器を起動しないようにしましょう。(起動時には瞬間的な消費電力増が起こります)
- 使用時にカバーを掛けないでください。(排熱不足による過熱が生じます)
- コードリールはすべて引き出して使いましょう。
- たこ足配線にならないようにしましょう。
- 蓄電池は、定期的に充電、使用して劣化を防ぎましょう。
- 電池残量がなくなったときに、充電させてもらえるところを見つけておきましょう。→
- 非常用電源から何時間ほど電気を供給可能なのか、余裕を持った計算をしておきましょう。
また発災時に救助に来た方に「あと〇時間持ちます」など、伝える練習もしておきましょう。



◆停電したら、こうする! (行動計画) ◆ (例: まずは外部バッテリーを使う。復旧しなければ蓄電池につなげて動かす。
○時間経っても復旧しなければ〇〇〇へ電源を借りに行く。)

- ① _____
- ② _____